



2017年度「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団

連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、「連帯社会」に関わる研究者の方々には問題提起をいただき連続講座を企画いたしました。第4回は、稲上毅氏をお招きして、『いまの社会、あすの社会』をみる視点——インダストリアルリズム再訪』について、ご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

第4回：「いまの社会、あすの社会」をみる視点 ——インダストリアルリズム再訪

日時 2018年1月27日（土）14：30～16：30（14:00開場）

場所 連合会館4階 404 会議室

講師：稲上 毅氏（東京大学名誉教授）

稲上毅（いながみ たけし）氏のプロフィール

1944年生まれ。東京大学文学部倫理学科卒業、同大学院社会学研究科博士課程中退、東京大学文学部助手、法政大学社会学部教授、東京大学大学院人文社会系研究科・文学部教授、人文社会系研究科長・文学部長、法政大学経営学部教授、（独）労働政策研究・研修機構理事長を経て、東京大学名誉教授。博士（社会学）。著書に、『ヴェブレンとその時代 いかにかに生き、いかにかに思索したか』（新曜社、2013年）、『ポスト工業化と企業社会』（ミネルヴァ書房、2005年）、『現代英国経営事情』（日本労働研究機構、1997年）ほか多数。



<会場案内図>

プログラム

* 来聴歓迎 *

14：30～16：00 講演
16：00～16：30 質疑応答

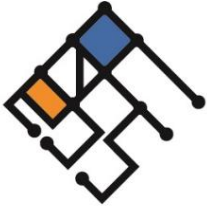
～お問い合わせ～

連帯社会研究交流センター（ReCSS）

e-mail: info@recss.jp

URL: <http://recss.jp>





2017 年度

「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団
連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。全6回の日程とテーマは下記のとおりですので、ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。参加申し込みは、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行いますので、同サイトの「イベント・シンポジウム」のページ<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

「連帯社会」連続講座：今後の予定

第5回：「共生保障」の視点からみた「連帯社会」

日時：2018年3月3日（土）14：30～16：30（14:00 開場）

場所：中央大学駿河台記念館 5階 560号室

講師：宮本太郎（中央大学教授）

参考文献：宮本太郎（2017）『共生保障 〈支え合い〉の戦略』岩波新書

第6回：連帯社会とソーシャル・ビジネス

日時：2018年3月17日（土）14：30～16：30（14:00 開場）

場所：連合会館 4階 404 会議室

講師：池本幸生（東京大学東洋文化研究所教授）

参考文献：池本幸生・松井範惇（2015）『連帯社会とソーシャル・ビジネス—貧困削減、富の再分配のためのケイパビリティ・アプローチ』明石書店

以上